日本赤十字九州国際看護大学/Japanese Red Cross Kyushu International College of Nursing

11号投稿規定

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 日本赤十字九州国際看護大学 公開日: 2013-04-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 日本赤十字九州国際看護大学, メールアドレス: 所属:
URL	https://jrckicn.repo.nii.ac.jp/records/237

日本赤十字九州国際看護大学紀要投稿規程

１．投稿者の資格

日本赤十字九州国際看護大学紀要投稿者は、本学の教職員（旧教職員を含む）、非常勤講師、大学院生・研究生及び紀要編集委員会（以下、委員会）が投稿を認めた者とする。筆頭著者は原則として投稿資格を有する者とする。投稿資格を有する者は学外の研究者を連名投稿者にすることができる。

２．投稿の種類

原稿の種類は論壇、総説、原著、報告、研究ノート、資料、その他であり、未公刊のものに限る。また著者は原稿にその種類（何れか一つ）を明記しなければならない。なお、投稿原稿は返却しない。

３．原稿の採否

原稿の採否は委員会により決定する。原稿は委員会委員ならびに委員会が委任した者が査読し、内容の加除、訂正を求められることがある。また倫理上問題があると委員会が判断した原稿は受理しない。

４．査読の基準

１）内容については、①論旨の明確さ・妥当性、②方法の独創性・結果の独創性、③資料の信頼性、④調査方法・分析方法の妥当性、について審査する。

２）表現については、①表題、②内容の説明、③文献引用、④用語・訳語の適切さ、⑤図表表題の適切さ、について審査する。

５．校正

投稿者による校正は再校までとし、校正に際して原文の変更あるいは追加は認めない。

６．原稿作成上の留意点

１）原稿は和文または英文とする。原稿（本文、図、表、写真などを含む）はＥメールの添付ファイルを提出する。

２）原稿はＡ4版にて和文23字（全角）×44行×２段、英文46字（半角）×44行×２段を１頁とする。和文の場合であっても、英数字、度量衡の単位、外国人名はすべて半角（１バイト、ＡＳＣⅡコード）に統一する。例えば、℃、㎡、㎏など機種に依存する特殊記号は使用しない。また、カタカナは必ず全角文字（2 バイト）とし、半角文字（1バイト）では表記しない。すなわち、「ﾅｰｽ」ではなく「ナース」。イタリック体ギリシャ文字など特別な字体、記号はそのつど明瞭に指定する。

３）投稿論文の種類（制限頁数：刷上り頁数）

論壇 Sounding Board（2 頁）：本学の教育、看護領域に関わる話題のうち、議論が交わされつつあるものについて今後の方向性を指し示すような著述や提言

総説 Review Article（12 頁）：とりあげた主題について、内外の諸研究を幅広く概観し、その主題についてのこれまでの動向、進歩を示し、今後の方向を展望したもの。

原著 Original Article（12 頁）：テーマが明瞭で独創性に富み、新しい知見や理解が倫理的に示されているもの。研究論文として形式が整い、研究としての意義が認められているもの。

報告 Report（10 頁）には次のものが含まれる。

(1) 調査報告：調査・実験などで得られたデータをまとめ、本学の教育、看護領域の発展に寄与するもの。

(2) 事例報告：事例を用いた分析が看護領域の展開に寄与するもの。

(3) 実践報告：看護領域の臨床、ないし教育に関する手技・技術や実践の方法に関するもの。

研究ノート Research Note（10 頁）：萌芽的研究、追試的研究、研究情報（文献レビュ

ーもこれに含める）など。

資料 Source/Information（10 頁）：調査・実践などで得られたデータや資料そのものに利用価値をもち、とくに仮説検証や普遍化の意図をもたずに示したもの。

その他 Other（6 頁）：上記のカテゴリーに分類することが難しいが、委員会により掲載が妥当と認めたもの。

４）図、表および写真は、図 1、表 1、写真 1 などの番号で区別し、本文中に挿入する。

５）文献の記載

本文中の引用順に番号を付し、本文の引用箇所の右肩に 1)、1～4）などの文字で番号を示し、本文原稿の最後に一括して引用番号順に列記する。

①雑誌の引用の場合

著者名（著者は全員を列挙する）：表題．雑誌名、巻（号）：頁-頁、発行年（西暦年次）．

＜例＞

1）喜多悦子：21 世紀の健康と看護．日本赤十字九州国際看護大学紀要、4：1-28、2005.

2）Breeze E, Jones DA, Wilkinson P, Latif AM, Bulpitt CJ, Fletcher AE: Association of quality of life in old age in Britain with socioeconomic position: baseline data from a randomised controlled trial. Journal of Epidemiology & Community Health, 58(8):667-673,2004.

②単行本を引用する場合

著者名：書名（版）．頁-頁、出版地、出版社（発行所）、発行年（西暦年次）．

＜例＞

3）高城和義：パーソンズ　医療社会学の構想．pp79-108、東京、岩波書店、2002.

4）Grbich C: Qualitative Research in Health. 58-80, London, Sage Publications,1999.

③分担執筆の単行本の分担箇所を引用する場合

分担著者名：分担箇所のタイトル、編集者名：書籍のタイトル、出版地、出版社、引用した頁、発行年（西暦年次）．

＜例＞

5）樋口昌彦：コミュニケーション技術への視線―プロセスレコードの社会学的研究―．山中浩司編：臨床文化の社会学．京都、昭和堂、pp47-268、2005.

6）Chase SE: Narrative Inquiry: Multiple Lenses, Approaches, Voices. In: Denzin NK, Lincoln YS(eds.): The Sage Handbook of Qualitative Research (3rd). Thousand Oaks, Sage Publications,651-680,2005.

④訳本を引用する場合

原著者名：書名（版）．発行年（西暦年次）、訳者名：書名．頁-頁、発行所、発行年（西暦年次）．

＜例＞

7）Bertaux D:Les Recits De Vie.1997、バルトー、小林多寿子訳：ライフストリー―エスノ社会学的パースペクティブ―．pp06-119、ミネルヴァ書房、2003.

⑤ウェブサイト中の記事を引用する場合

著書名．“ウェブページの題名．”ウェブサイトの名称．入手先，（入手日付）

＜和文例＞

8）中央教育審議会．“教育進行基本計画について―「教育立国」の実現に向けて―”文部科学省．http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/08042205.htm,（参照 2011-08-13）．

＜欧文例＞

9）International Organization for Standardization. “How ISO develops standards.” International Organization for Standardization.

http://www.iso.org/iso/about/how_iso_develops_standards.htm, (accessed 2008-08-25).

☆上記のいずれにも該当しない引用文献の記載方法については委員会が協議し書式を決定する。
☆日本赤十字九州国際看護大学紀要の英文の略称はBull of The JRCKICNとする。

6）原著論文の本文構成は、Ⅰはじめに(Introduction)、Ⅱ研究方法(Materials and Methods)、Ⅲ結果(Results)、Ⅳ考察(Discussion)、Ⅴ結論(Conclusion)、謝辞(Acknowledgment)、文献(References)とする。またⅡあるいはⅢで段階的に段落を記述する場合、段落番号は、1. 2. 3.・・・とし、1. をさらに細分する場合は 1) 2) 3)・・・とする。

7）論壇を除く全ての投稿原稿には英文（300語程度）および和文（600字程度）抄録を付ける。抄録は表題、著者名、所属、キーワード（5個以内)、抄録本文とする。抄録本文(Abstract)は背景(Background)、目的(Objective),研究デザイン(Design)、対象(Subjects)、結果(Results)、結論(Conclusion)などがわかるように簡潔にまとめる。

8）英文抄録は次の要領でまとめること。
(1)英語のタイトルは次のように記述すること。
＜例＞
Nursing Education for Health Development and The Japan International Cooperation Agency
(JICA)

(2)著者の記述は以下の通り。
＜例＞
Denise F. Polit,Ph.D.,
Bernadette P. Hungler,R.N.,Ph.D.,
Jun OKAMURA,M.H.S..

(3)Keywordsは、固有名詞以外は小文字で記述する。
＜例＞
Gerontologic care, hip fractures, accidental falls, bone density

9）掲載論文の条件
人および動物を研究対象とする場合は、研究対象に対する倫理的配慮がなされ、そのことが論文中に明記されていること。

10）著作権
著作権は日本赤十字九州国際看護大学に帰属し、掲載後は本学の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。
なお、投稿論文は電子情報開示されることを了解の上寄稿することを条件とする。

7．諸経費およびその他の必要事項は別途定める。